真冬のかなやま湖で様々な催し
第5回 かなやま湖氷上ばかんす！

2月14日、厚い氷が一面に広がるかなやま湖で、町商工会青年部の主催による「第5回かなやま湖氷上ばかんす！」が行われました。

この日は、厳しい冷え込みとなりましたが、天気も良く、会場には、町内外から多くの皆さんが来場し、氷上での様々な催しを楽しみました。

開会式には、南富良野観光ＰＲ大使のフレンチブルドッグの「夏彦」と坂下康裕さんが出席し、イベントを盛り上げました。

恒例の「アラスカ野球大会」には、町内から4チーム、札幌や旭川などから4チームの合わせて8チームが出場。試合では、なかなか飲物などを完食できずに、3塁ベースを踏む前にアウトになってしまうなど、笑いと歓声の中、参加した皆さんは、ハッスルプレー全開でした。競技の結果、幾寅小学校の先生方で編成された「S&M,Sミルクチョコレートチーム」が優勝旗を手にしました。

「ワカサギすくい」では、家族連れなどが、雪で作った生簀の中を泳ぐワカサギをすくい、すくったワカサギは、売店で天ぷらにして、熱々のワカサギを味わっていました。

「氷上ラフティング」は、小学生に大人気で、スノーモービルに牽引されたラフティングボートが雪煙を上げながら氷上をぐるぐる回り、大きな歓声を上げて楽しんでいました。

その他にも漬け物石を使用した「ちびっこカーリング」や小学生以下限定の「犬ぞり体験」など様々な催しが行われました。

また、日本一寒くて孤独な氷上ランニングレースとして、「かなやま湖アイス・ラン2010」が行われました。ランニング部門に12名、クロスカントリースキー部門に17名が参加し、氷上に設けられた対岸までの往復約1・8kmのコースを2周して、氷上での過酷なレースに挑戦しました。

売店会場では、150食限定のエゾシカカレーラーメンや鹿ジンギスカン、おでん、豚汁など熱々のメニューが販売され、行列が出来るほどの大盛況でした。

このイベントには、北翔大学の学生14名が来町し、前日の準備や当日のイベント運営の裏方として携わり、精力的にお手伝いをしていました。


かなやま湖アイスラン


アラスカ野球


アラスカ野球


アラスカ野球


犬ゾリ体験


スノーラフティング


観光ＰＲ大使「夏彦」


売店前広場で鹿肉ジンギスカン


ワカサギすくい